

平成 24 年 4 月 27 日
株式会社日本政策投資銀行
株式会社岩手銀行

東日本大震災復興ファンドによる (株)釜石総業への融資実施について

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）と株式会社岩手銀行（代表取締役頭取：高橋真裕、以下「岩手銀行」という。）が共同で出資する東日本大震災復興ファンド「岩手元気いっぱい投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という。）は、株式会社釜石総業（本社：岩手県釜石市、代表取締役社長：新里耕司、以下「釜石総業」という。）に対して融資を実施いたしました。本件は、当ファンドにおいて 6 件目の投融資実施案件となります。

当ファンドは、地域事情に精通するとともに被災地域に広範なネットワークを有する岩手銀行と投融資一体型の金融サービスを提供する DBJ の連携のもと、東日本大震災の被災企業に対する復興資金の供与を通じ、被災地域の早期復興支援を図るため平成 23 年 8 月に設立されました。

釜石総業は、釜石市にて昭和 56 年 4 月に開業した「ホテルサンルート釜石」の運営を行っております。同社は、東日本大震災の地震・津波により、施設 2 階部分までが大破し、一旦は営業停止を余儀なくされましたが、同市が甚大な被害を受けた三陸沿岸南部の復旧・復興拠点として位置づけられる中、復旧・復興関係者に対する宿泊インフラの供給を早期に再開すべく、平成 23 年 6 月には宿泊部門の暫定営業を開始し、同 12 月には全面的な営業再開にこぎ着ける等、同地域の震災復興に貢献してきました。

本件は、釜石総業の早期復旧・復興により被災地域のインフラ整備の促進を図るものであり、当ファンドの取り組み趣旨に合致するため、同社への震災対応資金の融資として実施されたものです。

DBJ と岩手銀行は、引き続き、当ファンドによる被災企業への投融資等を通じ、被災地域の復興を支援してまいります。

【お問い合わせ先】

東北支店 企画調査課 電話番号 022-227-8182

News Release

【ファンドの概要】

- (1)名 称 : 岩手元気いっぱい投資事業有限責任組合
- (2)規 模 : 50億円 (当初)
- (3)設 立 : 平成23年8月3日
- (4)出資者 : 無限責任組合員 (GP) : (株)東北復興パートナーズ
有限責任組合員 (LP) : DBJ、岩手銀行
- (5)期 間 : 投資期間3年、存続期間10年 (但し、必要があれば、投資期間で2年以内、存続期間で5年以内の延長を行うこともあります。)

【ファンドのスキーム図】

